

## 京都コンサートホール 第1期登録アーティスト・メッセージ

3月7日(日)開催

「Join us!～キョウト・ミュージック・アウトリーチ～ ジョイント・コンサート」  
公演に寄せて

2020年3月、公演直前に中止となった京都コンサートホール登録アーティストによるジョイント・コンサート。2021年3月7日に1年越しで開催します。待ちに待った公演にむけて、3組のアーティストたちからメッセージが届きました。

石上真由子 (ヴァイオリン)

エネスコ: ヴァイオリン・ソナタ第3番 作品25



石上真由子 ©Shuzo Ogushi

京都コンサートホールの皆様のご尽力により、昨年3月に開催予定だったコンサートを延期公演として行えること、この場をお借りして感謝申し上げます。

昨年は沢山の公演が中止・延期になりました。時間がゆっくり流れる中、一旦立ち止まって、自分を見つめ直しました。絶望の淵に立つこともありましたが、生の音楽は欠かせない!と私たちのことを応援してくださる皆様に励まされ、支えられて、走り続けることができました。

1年越しに会場で皆様と音楽を共有できるひととき、心から楽しみにしております。

DUO GRANDE (上敷領藍子/ヴァイオリン、朴 梨恵/ヴァイオリン・ヴィオラ)

モーツァルト: ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲第2番 変ロ長調 KV.424  
オペラ「魔法の笛」より抜粋(二重奏に編曲)

オペラと言えばモーツァルトを思い浮かべる人も多いでしょう。「魔法の笛」は彼のオペラの中でも最もよく知られる3大オペラの一つです。オペラには音だけではなく言葉があり、ストーリーが明確で作曲者の個性が溢れ出るクラシック音楽の中でも最も充実した分野の一つです。昨今オペラを聴きに行く機会が少ない子供たちに向けて、DUO GRANDEはヴァイオリンとヴィオラの為に編曲しました。楽器2本でも表現の幅は無限大! オペラを感じて頂いた後には、モーツァルトのヴァイオリンとヴィオラの為の二重奏曲をご紹介します。音だけで表現される二重奏曲ではどのようなお話がぴったり来るのでしょうか? 是非、皆様のオリジナルストーリーを作りながらお聴きください。



DUO GRANDE (上敷領藍子、朴 梨恵)

田中咲絵 (ピアノ)

ブランク: 子象パパールの物語



田中咲絵

「子象のパパール」と聞いて、緑色のスーツ姿に王冠をかぶった象のイラストを思い浮かべる方もいるのではないのでしょうか。絵本が原作のこの作品に、ブランクはピアノと朗読のための音楽を作曲しました。大人も子供も楽しめる絵本の世界観に加えて、全編を通してブランクのあらゆるエッセンスが盛り込まれた音楽を存分に味わうことができる、充実した内容となっています。

1年越しに開催が決定したジョイント・コンサートに際し、朗読の小玉洋子さんと共に、ご来場の皆様とパパールの世界を共有できることを、私自身心から楽しみにしています。未だ不安な状況が続きますが、このコンサートが皆様の気持ちをふっと和らげる癒しのひと時となりますように…